

令和5年度(2023年)社会福祉法人天恵園 事業計画

『笑顔届けよう』～サステナブルな共生社会めざして

社会福祉法人天恵園では『笑顔届けよう』を理念に、どんなに重い障がいをお持ちの方でも笑顔で安心して暮らせる社会の実現のため、法人を運営しています。

この数年は新型コロナウイルス感染症により、感染防止対策・施設の閉所・ご利用者の自粛・職員の補充等事業活動に多くの影響が出ておりました。このような状況にも関わらず2022年度は事業収益は黒字を計上することができましたが、一方で人事面やBCP対策準備等の課題が残っています。

2023年度は、新型コロナウイルス感染症も感染症分類5類への変更と同時に、影響も小さくなることと推察されますが、新たなスタートとして、この1年は数年来の懸案事項や課題の克服、令和6年度の報酬改定・制度改定等が想定されることから、これらの対応における準備を進めてきたいと考えております。

【事業予算】

(単位:千円)

	費目	居宅介護合	kidsプチとまと	kids花音	みつばち保育園	事業区分合計
事業活動 による 収支	介護保険事業	170				170
	保育事業				15,600	15,600
	障害福祉サービス等	159,830	41,000	25,000		225,830
	そのほか	1,100				1,100
	事業活動収入計	161,100	41,000	25,000	15,600	242,700
	人件費	96,000	25,000	17,100	12,100	150,200
	事業費	3,139	1,362	1,131	426	6,058
	事務費	19,710	6,350	8,768	4,310	39,138
	支払利息	63				63
	事業活動支出計	118,912	32,712	26,999	16,836	195,459
(1)事業活動増減	42,188	8,288	▲ 1,999	▲ 1,236	47,241	
施設 整備 等 収支	設備資金借入金元金償還支出	1,650				1,650
	車両運搬具取得支出	2,500				2,500
	(2)施設整備収支	▲ 4,150				▲ 4,150
その 他 活動 収支	拠点区分間繰入金収入			2,000	1,500	3,500
	長期運営資金借入金元金償還	1,008				1,008
	拠点区分間繰入金支出	3,500				3,500
	その他活動による支出	270				270
	その他活動による支出計	4,778	0	0	0	4,778
	(3)その他活動収支	▲ 4,778		2,000	1,500	▲ 1,278
(4)予備費支出	3,000				3,000	
(5)当期資金収支差額合計 (1)+(2)+(3)-(4)	30,260	8,288	1	264	38,813	

* 全拠点とも、新型コロナウイルス感染症の影響がなくなり利用状況が改善する前提で予算を策定しています。

【重点施策】

事業予算達成に向けて、また過年度の懸案事項・課題等の克服に向けて以下の重点施策を推進してまいります。

1 職員の拡充

利用者ファーストに基づく職員のシフト体制の確立を目指して、募集媒体の拡充により即戦力の採用を推進します。

事業所・施設	採用者数目標	
居宅介護合	正職員1名(介護福祉士)	非常勤20名(介護福祉士・初任者研修終了)
kidsプチとまと	正職員1名(保育士)	非常勤3名(保育士・児童指導員)
kids花音	正職員1名(看護師)	非常勤3名(看護師・保育士・児童指導)
みつばち保育園	正職員1名(保育士)	非常勤2名(保育士)

2 職員のレベルアップ

職員の実務能力UPおよび周辺知識の習得を目指した研修の充実を図ります。また業務マニュアルの改定を行い、さらに均一化されたサービスの充実に努めていきたいと存じます。

別紙:天恵園研修資格取得体系

3 BCP取組の強化

2021年に危機管理マニュアルを作成し、昨年はBCP(事業継続計画)を策定し、水害による避難確保計画に基づく避難訓練も実施しましたが、さらに大規模災害時(地震発生時)における安否確認のシステム化による職員招集の確立および優先業務の利用者対応の標準化に向けた対策準備および危機管理マニュアルの改定等を実施いたします。

BCP重点取り組み	・優先業務へのアプローチ 利用者属性による選定 ・ケーススタディ 大規模地震想定 ①職員安否確認(システム)②業務継続対応職員確保 ③対象利用者連絡方法④サービス提供用備品・場所確保 ⑤その他準備
危機管理マニュアル	・マニュアルの見直し、改定・拡充